



本社

- 本社所在地：東京都豊島区池袋2丁目39番1号堀越ビル3階
- 事業概要：医薬品の製造販売
- 常時使用する従業員：119名（2025年10月時点）
- 現在の売上高：27.4億円（2025年2月期）
- 法人番号：1013301019392
- Web：https://melsmon.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



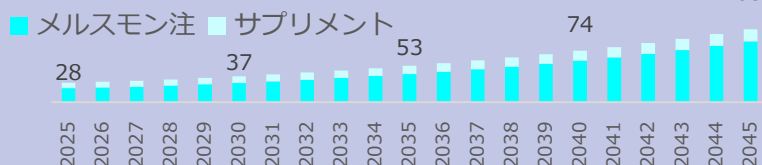
代表取締役
行徳 明比古

- ・品質と信頼性に優れたプラセンタ医薬品・製品を普及し、世界の人々の健康に貢献することを使命とします。
- ・「100年、200年と続く企業」を目指し、世界に必要とされる存在として、着実に成長し続けます。

メルスモン製薬はプラセンタを通じ、人々の健康と生活の質を高める製品を創出し、品質と安全性を基盤に世界に貢献する企業を目指します。私たちが100億円の規模を志すのは、より多くの人々に安心できる医薬品・健康食品・化粧品を届け、医療や日常生活での社会的役割を一層広げるためと考えています。社員一人ひとりが専門性を発揮し、成長できる企業文化を築きながら、仲間と共にこの目標を実現していきます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標
2045年に売上高100億円を達成したのち、105億円を目標に
年平均7-8%の成長率を目指します



課題

- ①主力事業であるプラセンタ製剤(メルスモン注)の販売需要に対し、現時点で製造能力の限界を迎えている。
➡今後伸びていく需要に対して、成長を加速し、100億企業を目指していくには、生産能力の増強が不可欠
- ②海外向け生産対応の主体である工場が老朽化しており、海外需要対応のためにも、適用法規、基準を考慮した増産体制を実現する必要がある。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ①生産能力の増強
新工場建築及び既存工場の改修により、現状の需要に対応できる生産体制を構築し、将来の需要拡大にも対応する。品質と安全性を重視し、GMP基準に基づく効率的な生産管理で国内外への安定供給を図る。
- ②生産能力に応じた販路の開拓体制の構築
今後も需要が伸びる国内需要の取込、新規取り扱い医院の開拓。また、日本製製品への信頼が厚く、需要のある東アジア、東南アジアなどの海外需要にも対応できる営業体制を構築していく。

実施体制

行徳代表取締役社長を統括責任者として、社長直下の組織である経営企画部が全体の方針管理、進捗状況の確認、各種調整役としての役割を担う。生産部門、営業部門および研究部が個別計画立案、実行主体となり、中期マイルストーン及び単年度目標達成に向けて、全社一丸となって取り組んでいく。